

伝わったから、選ぶ楽しさへ

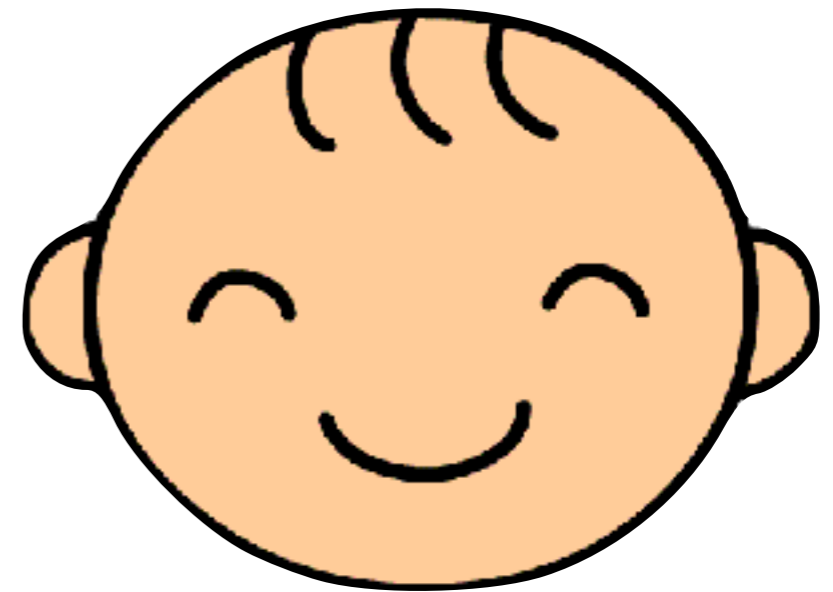
～写真をタッチしてしたいことを伝えよう～

大分県立別府支援学校鶴見校

渡辺 耕平

# Yさんについて

- ・ 小学部 2 年生 男児
- ・ 知的障がい 肢体不自由  
精神運動発達遅滞
- ・ 身障者手帳第 2 種 6 級
- ・ 隣接するセンターに入所



- ・ 昨年度から自立歩行できるようになってきつつある
- ・ 有意味の発語はまだないが、（立って、これ入りますか？、おいで）などはこちらの身振りでわかっていることもある。

# Yさんが好きなこと

## 大好きな活動



- 歩き始めたので、歩きたい！
- 音楽が好きなので、キーボードで遊びたい！
- 絵本を読んでもらいたい！

# コミュニケーションの傾向

表出がとてても少ない



してほしい・したい

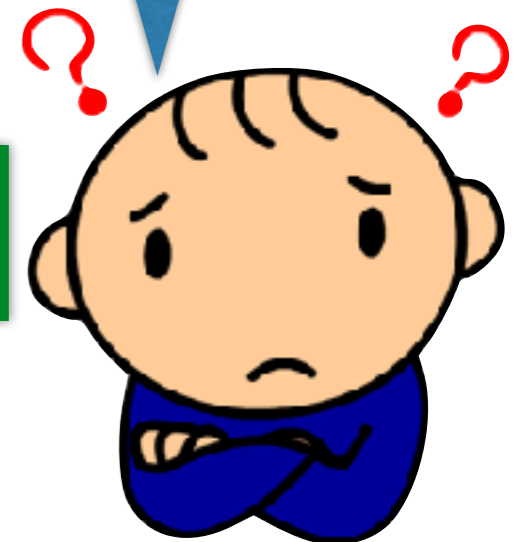


先生を  
呼んでる??

何かしたい?

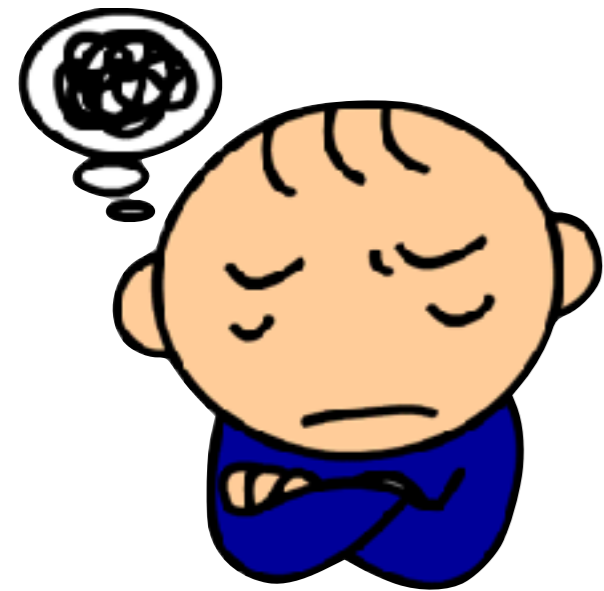
手を叩く、クレーンで伝える

先生が近くにいる時だけ



Yさんが困っていること

うまく伝わらない

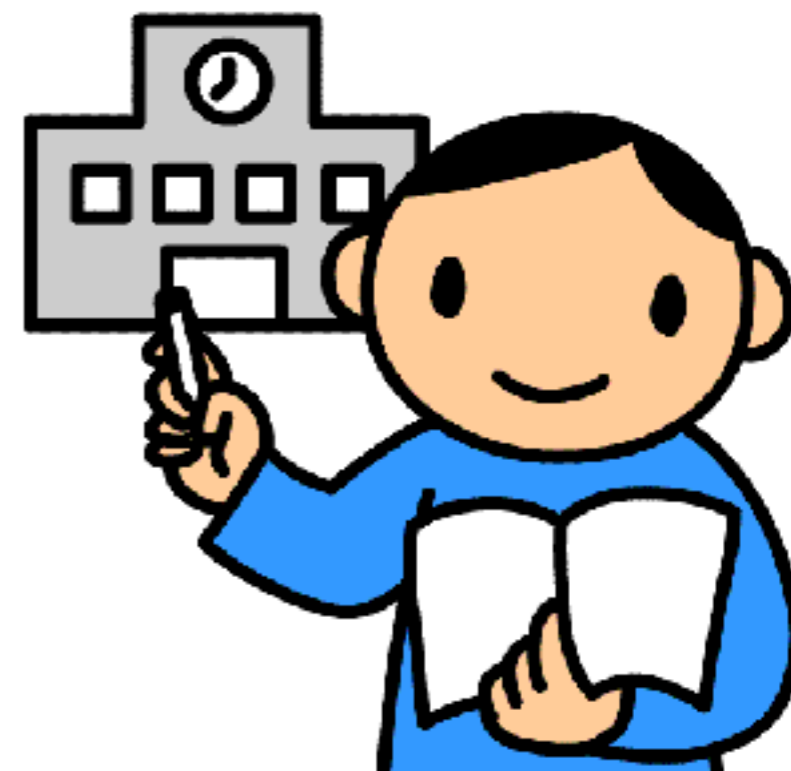


声を出して泣いたり  
相手を引っ掻いたりする

要求する  
行動が  
あまり無い

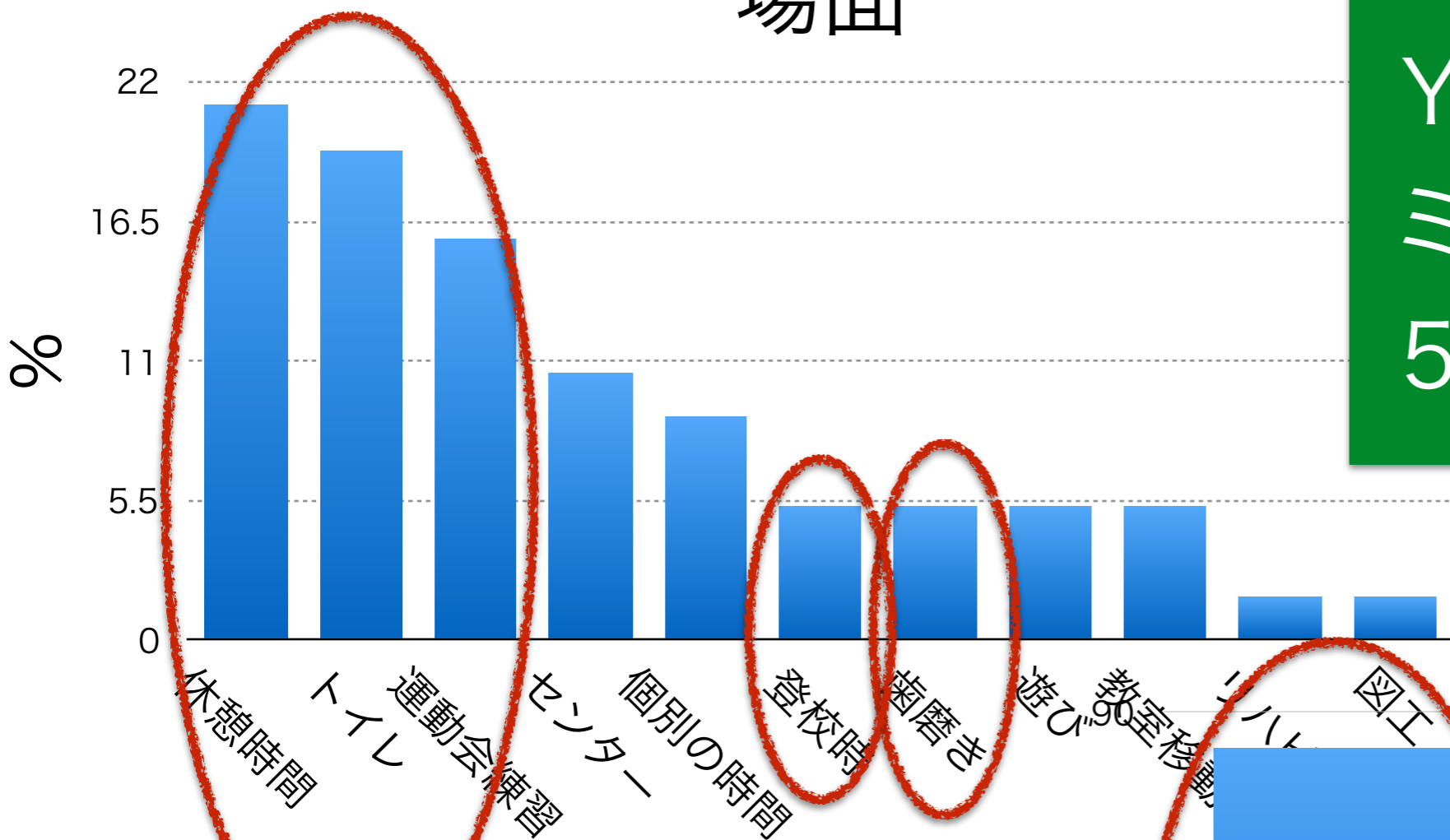
そのままじっとしてあきらめる

Yさんのコミュニケーションの傾向を  
把握する



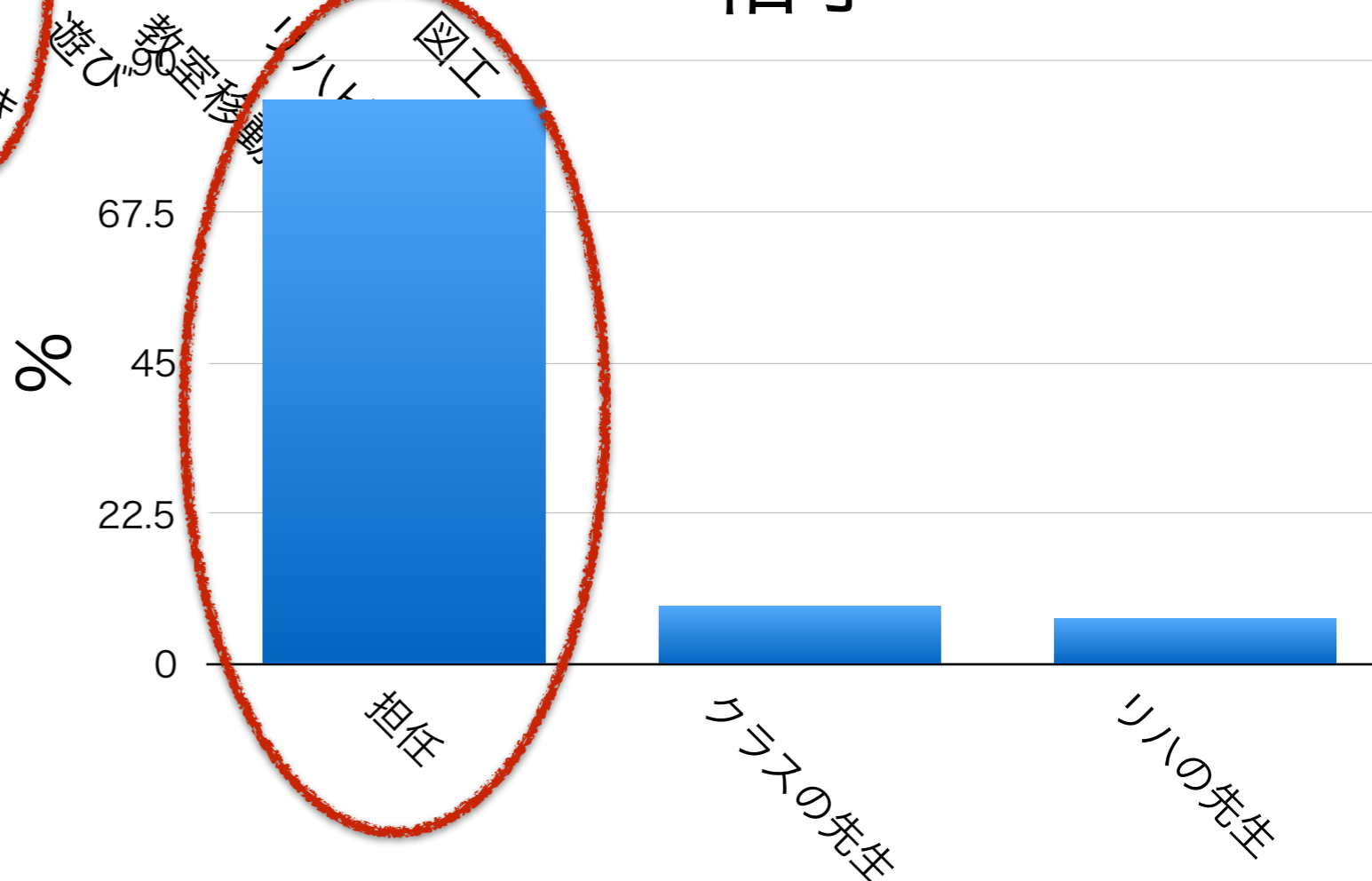
どの場面で、だれに、どのようにして、  
何を伝えようとしているのかを記録

## 場面

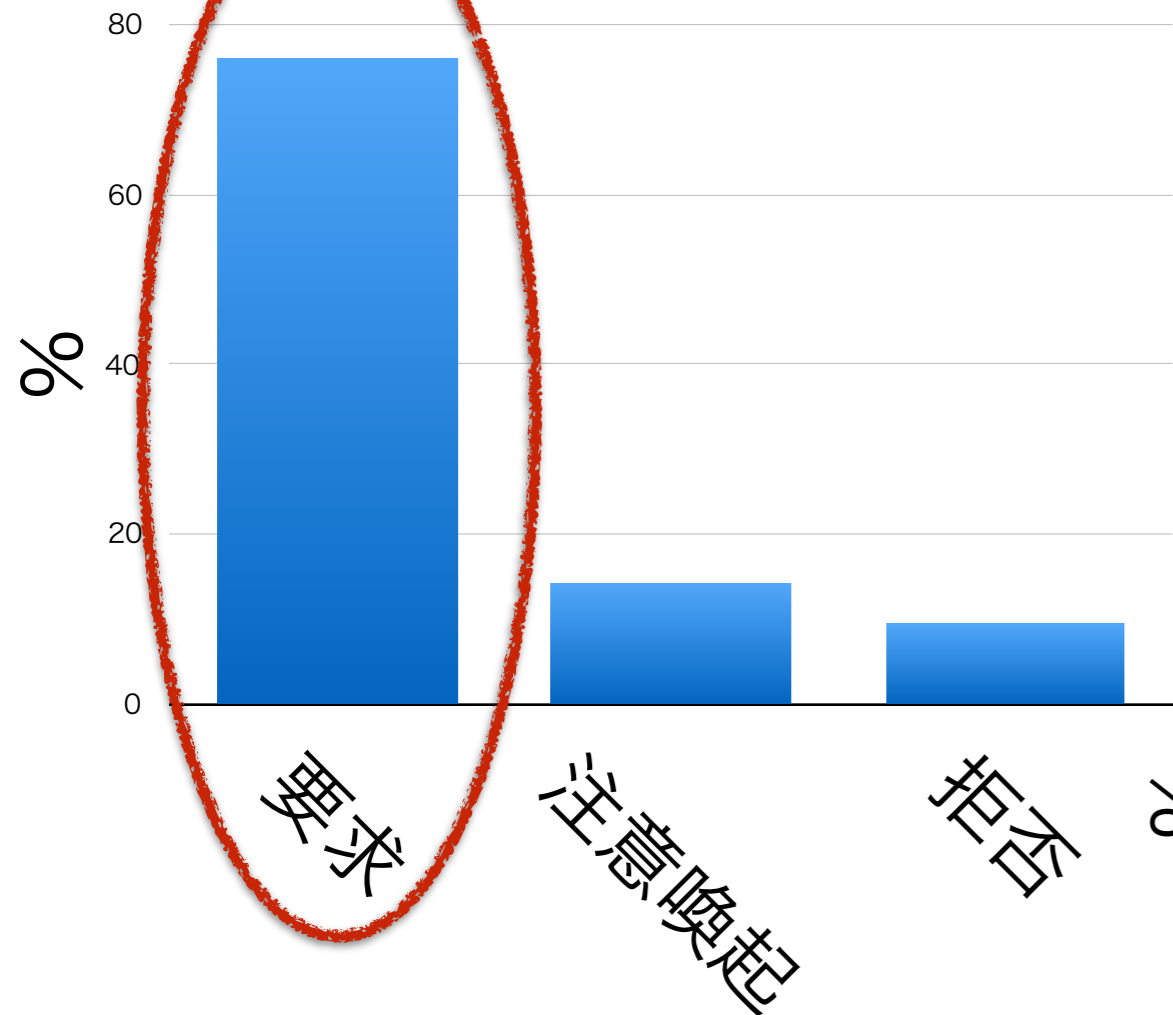


Yさんの自発的なコミュニケーションを50回程度記録した

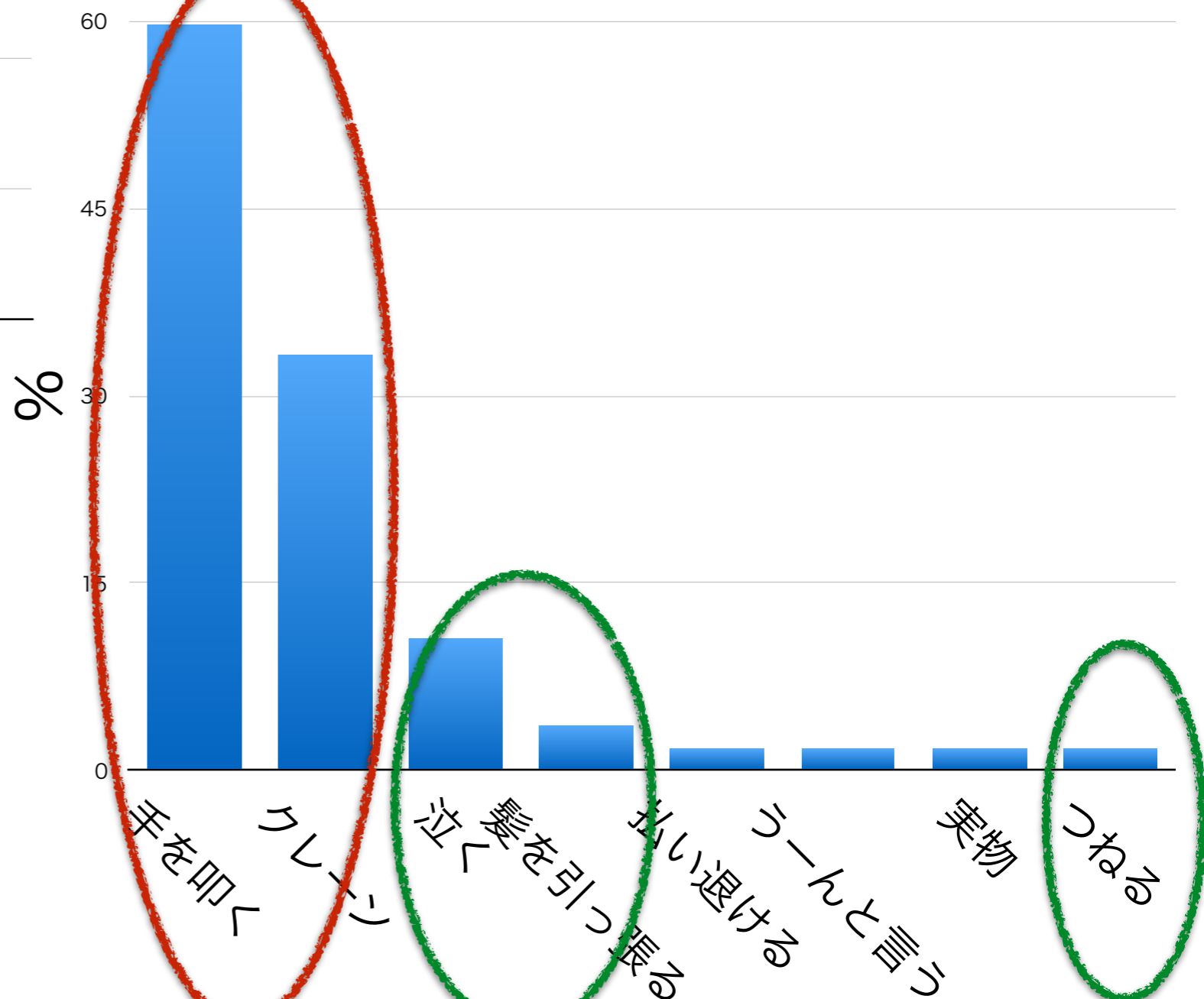
## 相手



## 機能



## 手段 (方法)

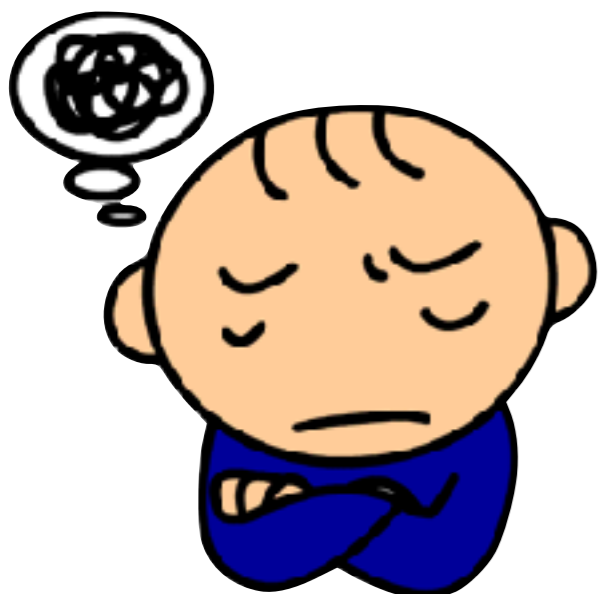




# Yさんが難しいこと

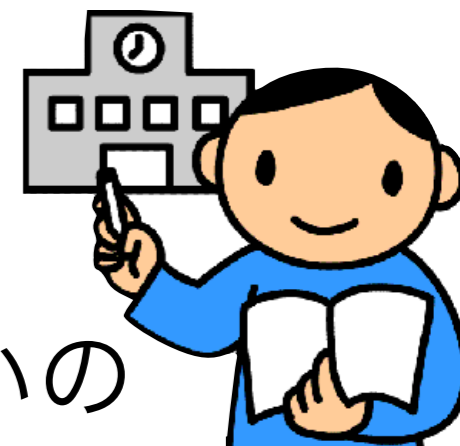
言葉で伝えられない

伝える状況が少ない

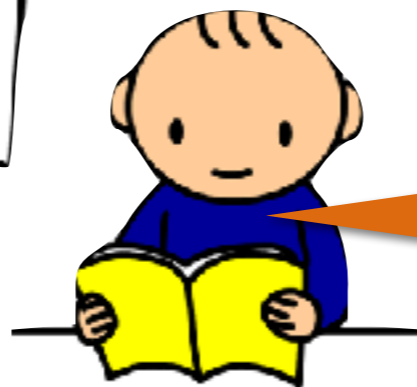
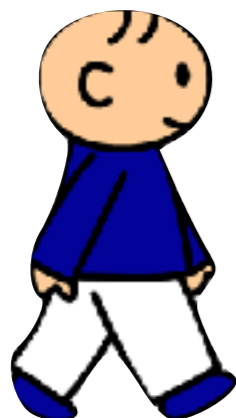


先生からは

何をして欲しいの  
かわかりにくい



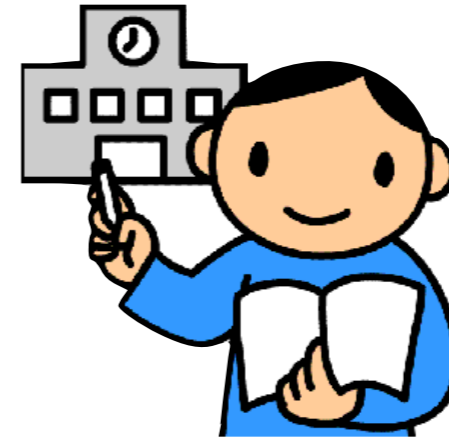
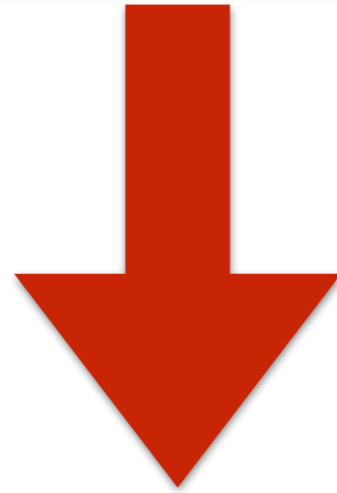
したいことができない



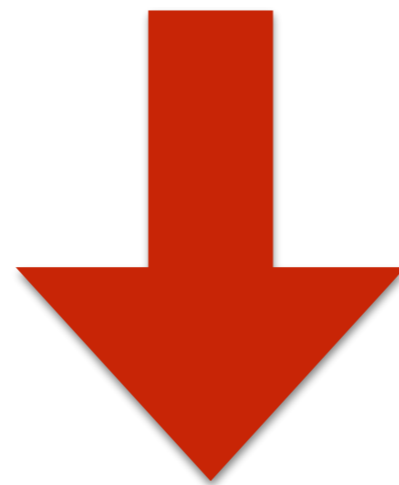
歩きたい  
キーボード鳴らしたい  
絵本みたいetc

# 伝える手段の広がり

手を叩く、クレーンで伝える



Yさんにも先生にもわかりやすい方法



視覚的に  
伝えやすい

# 写真カードの活用

# 実践の方向性

場面  
(状況)

登校時  
休憩時間  
トイレに行く

Yさんが要求したい・  
したくなるような  
状況づくり

相手

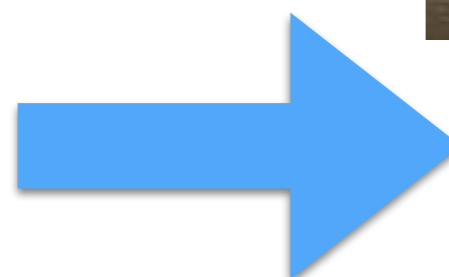
担任の先生

機能

要求

伝える手段

手を叩く  
クレーン

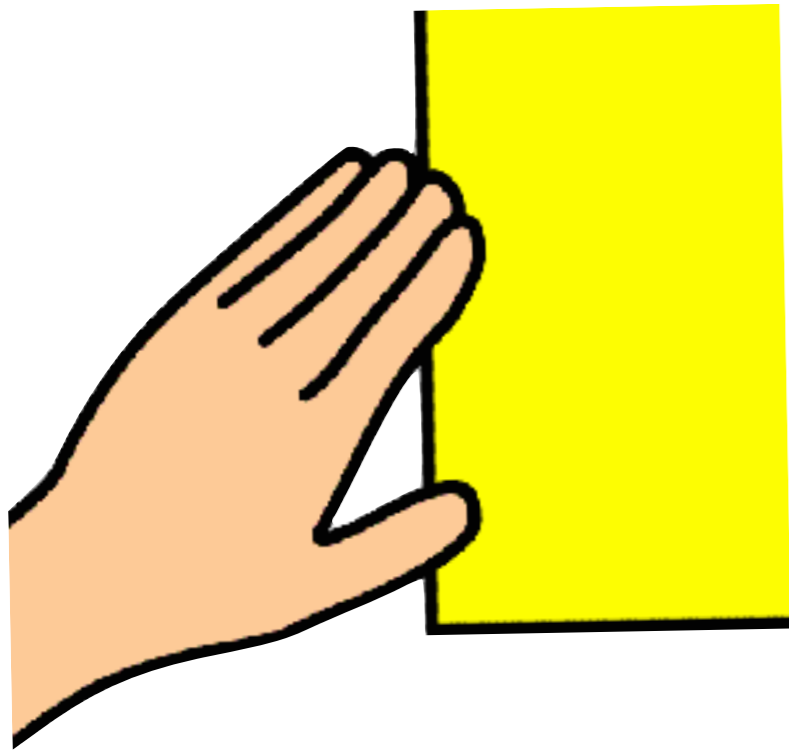


写真カード



# ①状況づくり

写真カードをタッチする



してほしいこと・したいことができる

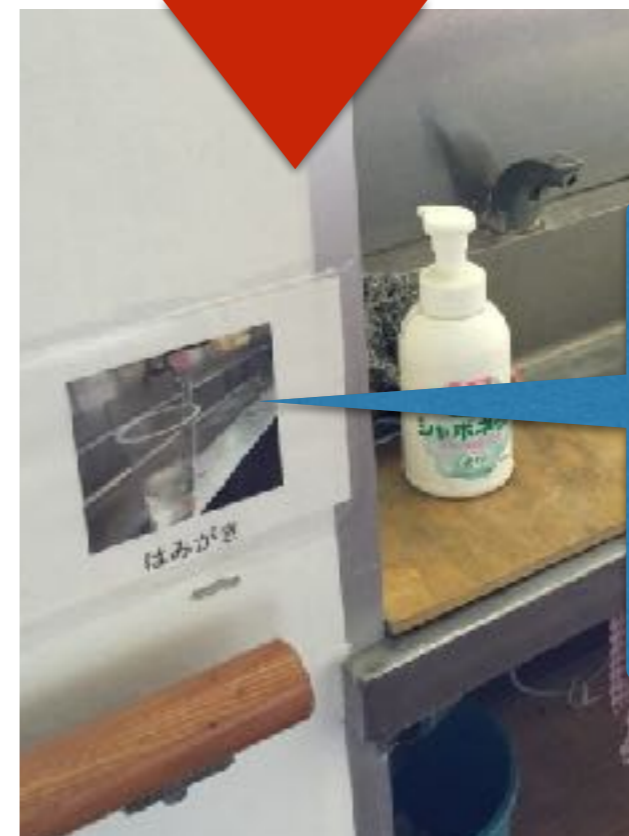
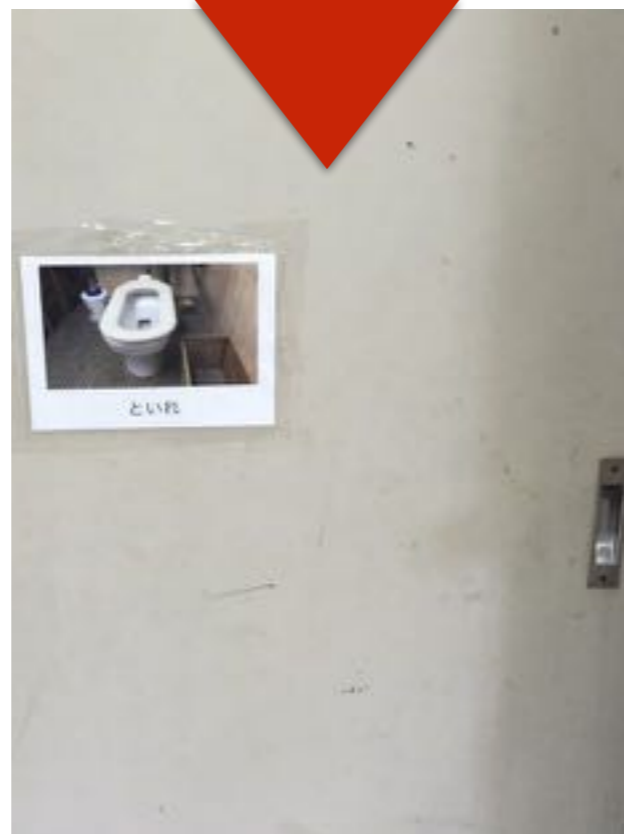
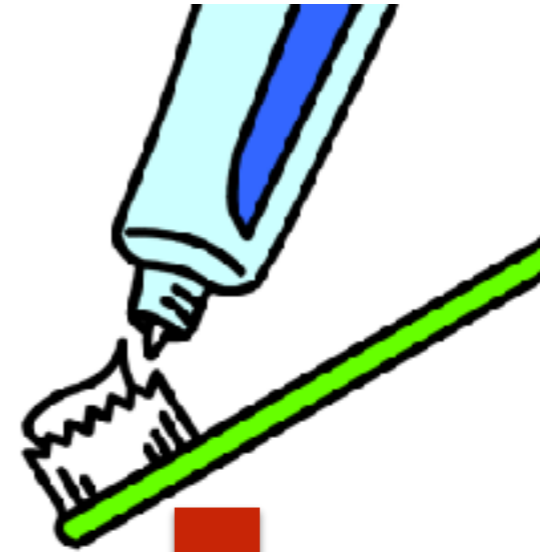
写真をタッチすると伝えることができるという因果関係

つたわった!!!



# ①状況づくり

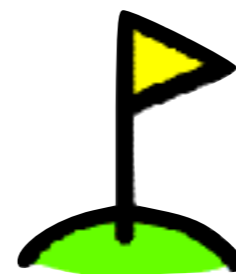
1つの場所で1つのこと



写真カード  
を貼る

# ② 先ずは気づいてもらおう

離れた場所から呼ぶ



手を叩く



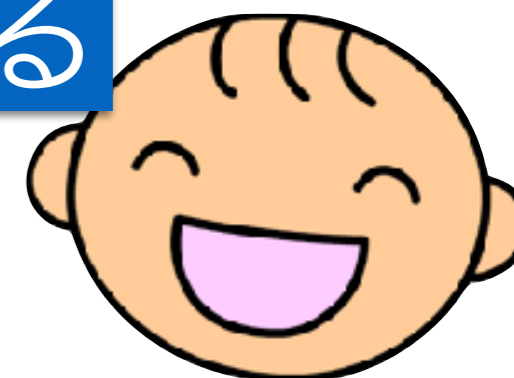
先生を呼ぶ

写真をタッチ

要求する

してほしいこと・したいことができる

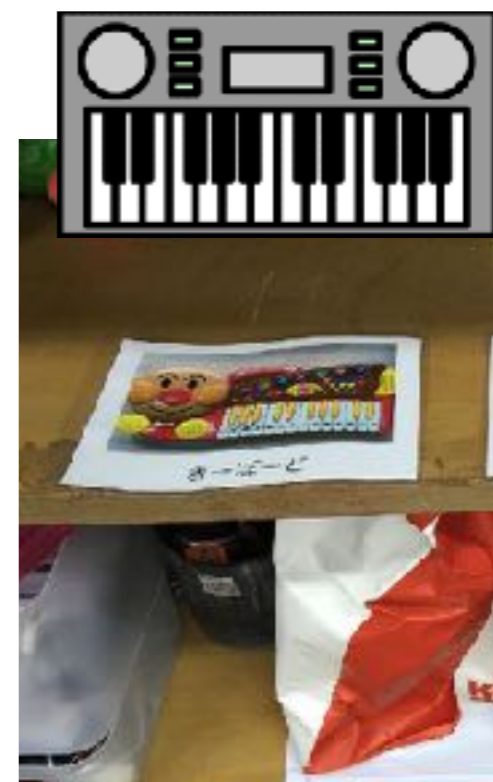
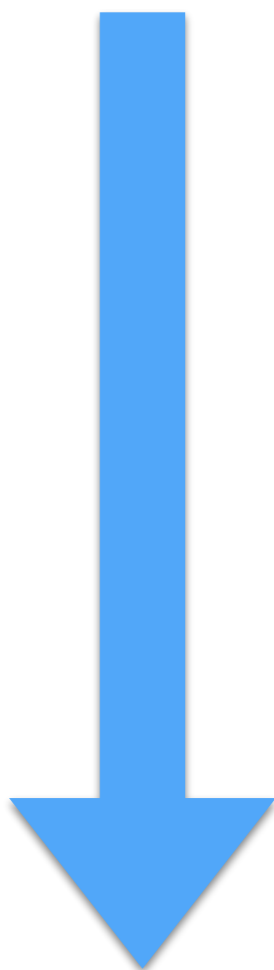
つたわった!!!



# ③場面を増やす

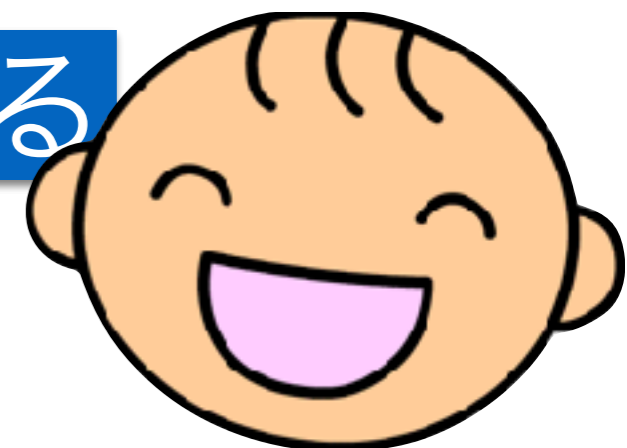
写真カードをタッチする

他の状況でも



してほしいこと・したいことができる

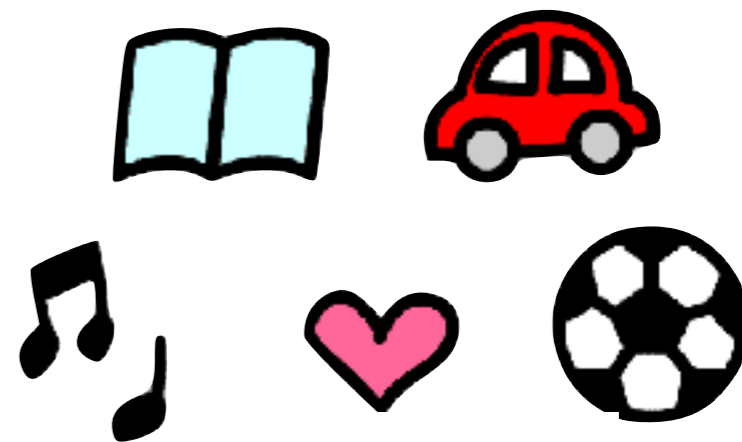
つたわった!!!



## ④ 選択する

1つの場面で複数から選ぶ

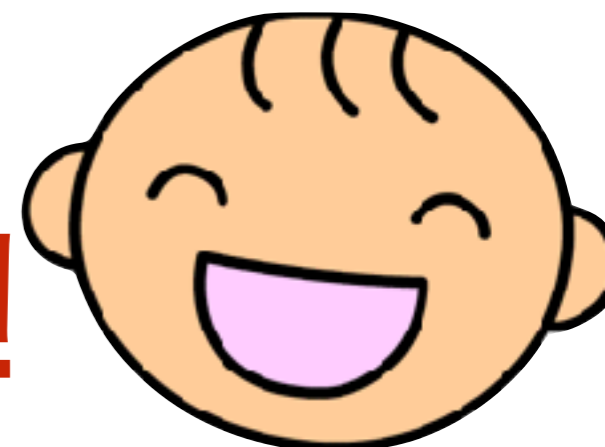
写真カードをタッチする



ホワイトボードに  
複数の写真を貼る

休憩時間にしたいことができる

選べた・つたわった！！





# 実践の修正



場面  
(状況)

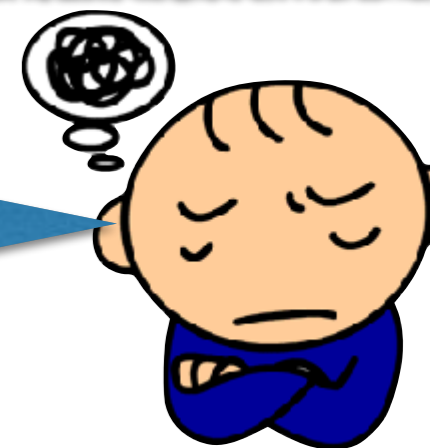
個別の時間

Yさんが  
大好きな活動

相手

担任の先生

読んでもらいたい絵本  
はこれでいいのかな？



機能

要求

好きな絵本を選択

伝える手段

写真を  
タッチする

アプリの  
複数の写真



# 活用のポイント

## VOCAアプリの活用

声



たくさんのカードを保存することができる

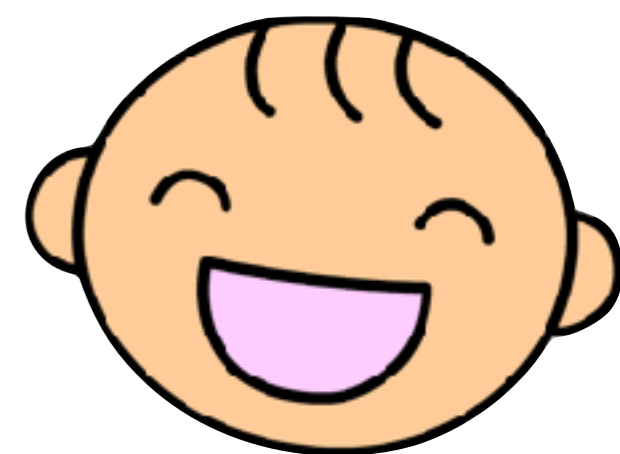
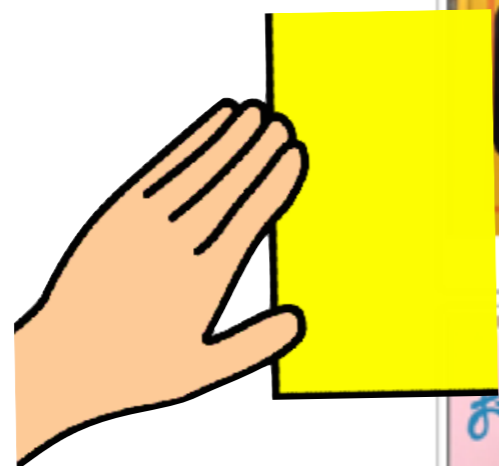
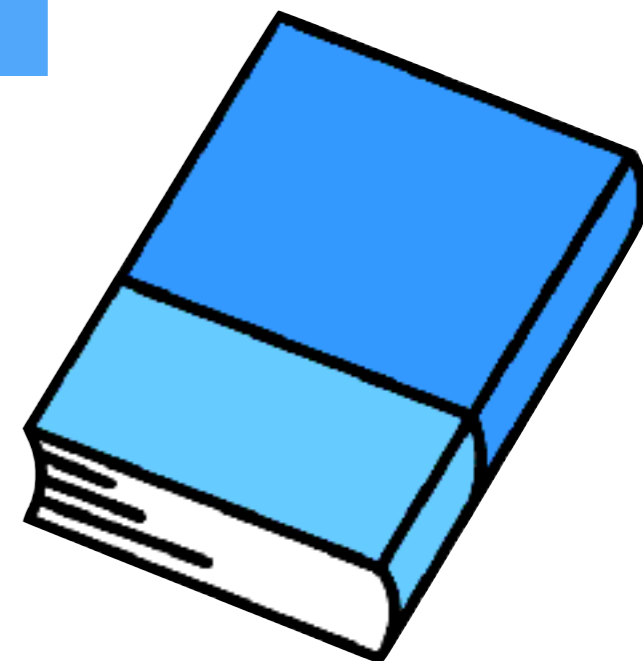
写真に文字や音声を入れることができる

「Vocaco」を使って写真を撮影して、音声を入れて  
「写真カード」を作成 複数配置する

# ⑤好きな絵本を選ぶ

複数の絵本の写真から選ぶ

アプリの写真タッチする



好きな絵本を読んでもらうことができる

選べた・つたわった!!!

# 活用の工夫



絵本と明らかに違うものを取り入れたり

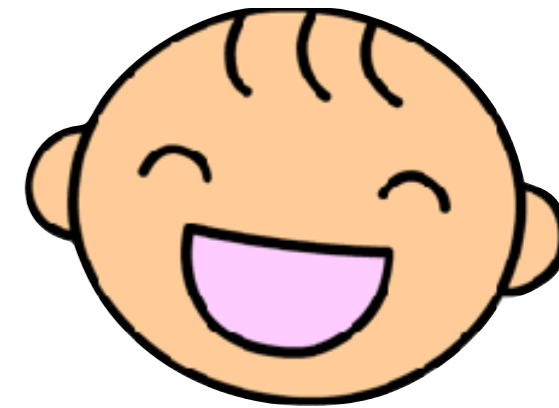


利き腕の手前は空白にしてみたり（利き腕の手前を押す傾向）



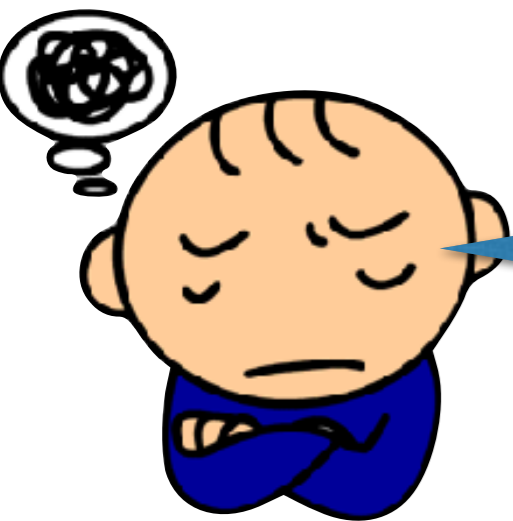
音声を  
入れない  
（音声に興味  
が行くことも）

でも、、、



要求できるようになった

好きな絵本を選ぶようになった



選んでも、読んでもらわないといけない

してもらおう活動



選んだ絵本を一人で楽しむことはできないか？

自分で楽しむ活動



# 魔法の絵本箱！！絵本を一人で楽しむ

絵本と一緒に読んでいる様子を撮影する

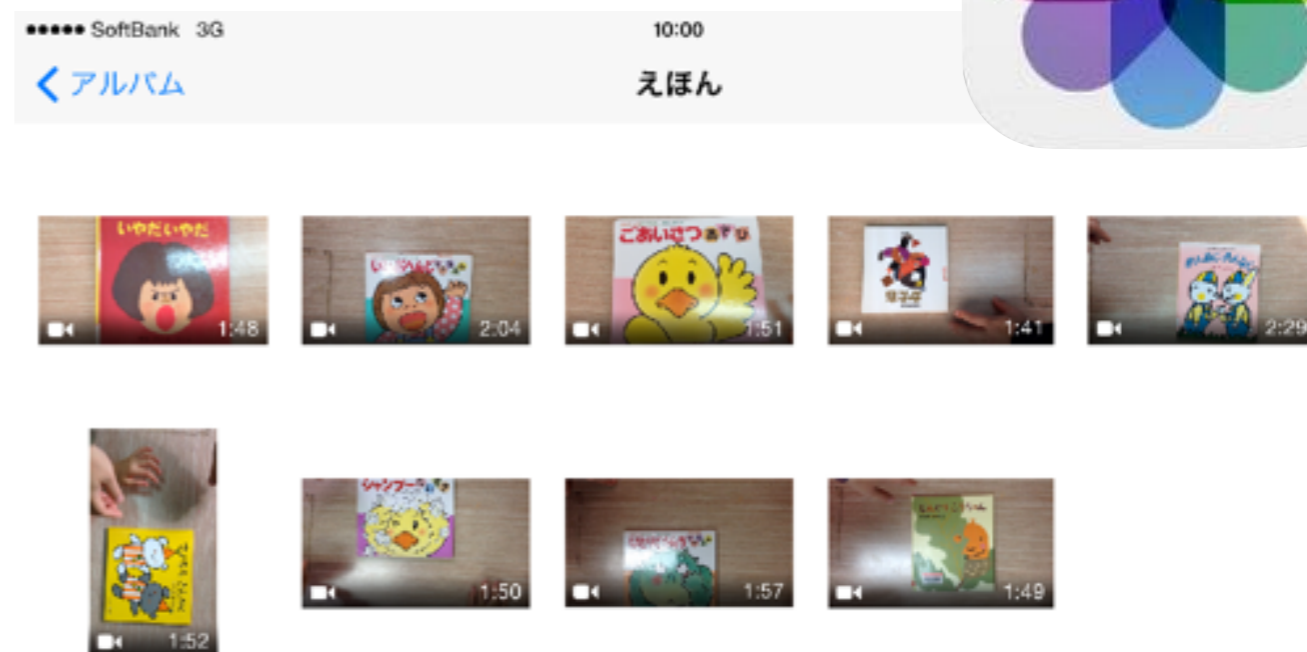


絵本動画をストック

魔法の絵本箱

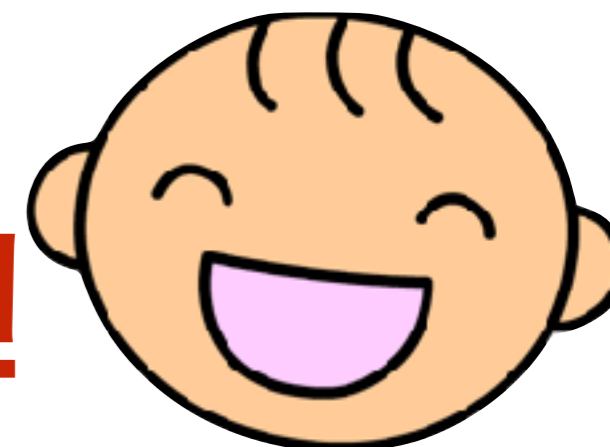
# 魔法の絵本箱！！絵本を一人で楽しむ

## 読みたい絵本を選択する



## 選んだ動画を再生する

# ひとりで楽しめた！！



# 魔法の絵本箱！！絵本を一人で楽しむ

一人で



動画を撮影

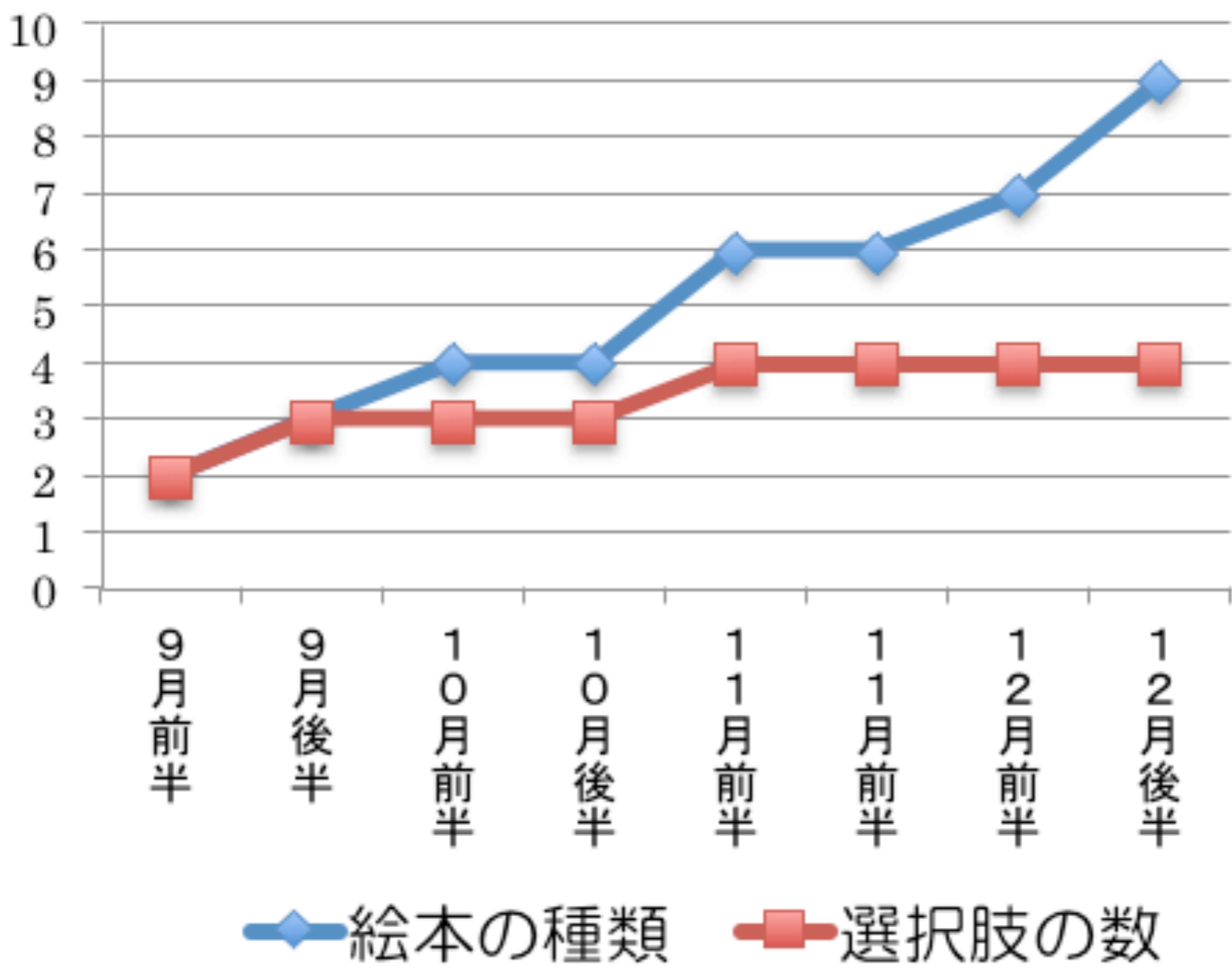
絵本を選ぶ

動画を楽しむ



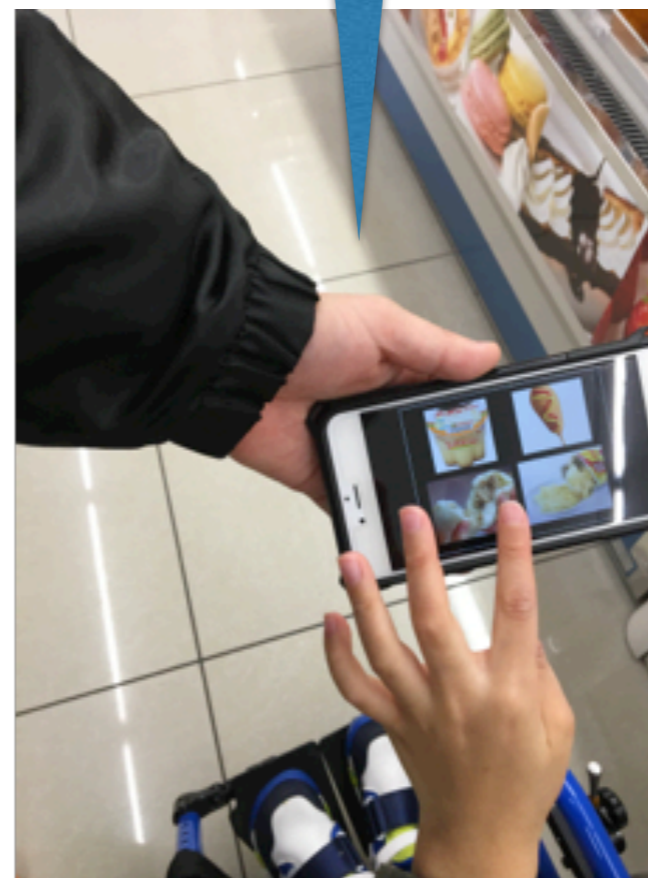
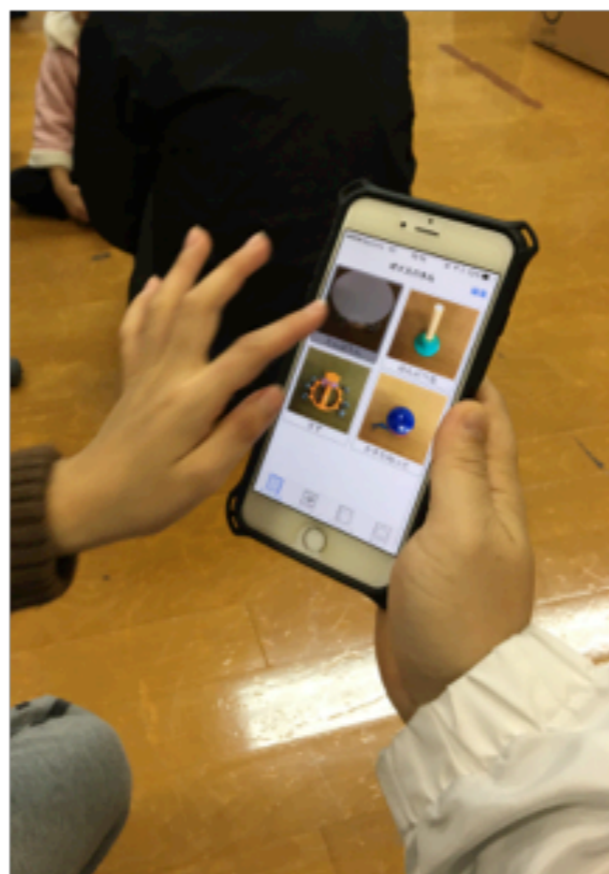
好きな活動で選べるように

### 絵本の種類と選択肢



# 生活場面での広がり

選択肢を事前に簡単に  
用意できる

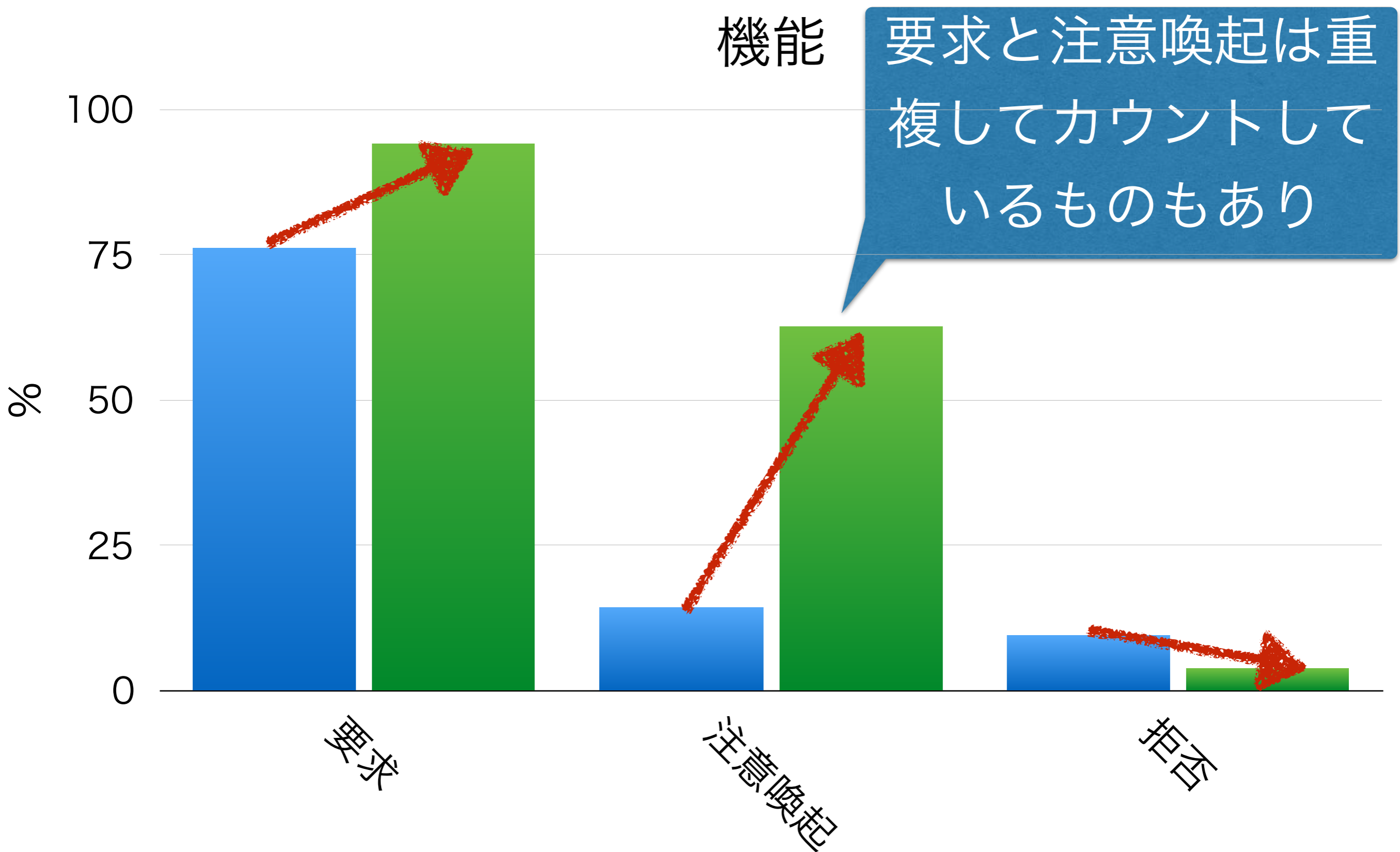


- 朝の会に**呼びたい**友だちを**選**んで元気調べ
- 音楽の時間に**鳴らしたい**楽器を**選**んで演奏
- 校外学習時に、コンビニで**食べたい**ものを**選**んで買う
- 秋祭りで**食べたい**ものを**選**んで買う

いろいろな場面で選択する楽しみ

# コミュニケーションの変化

■ 5月 ■ 12月



# コミュニケーションの変化

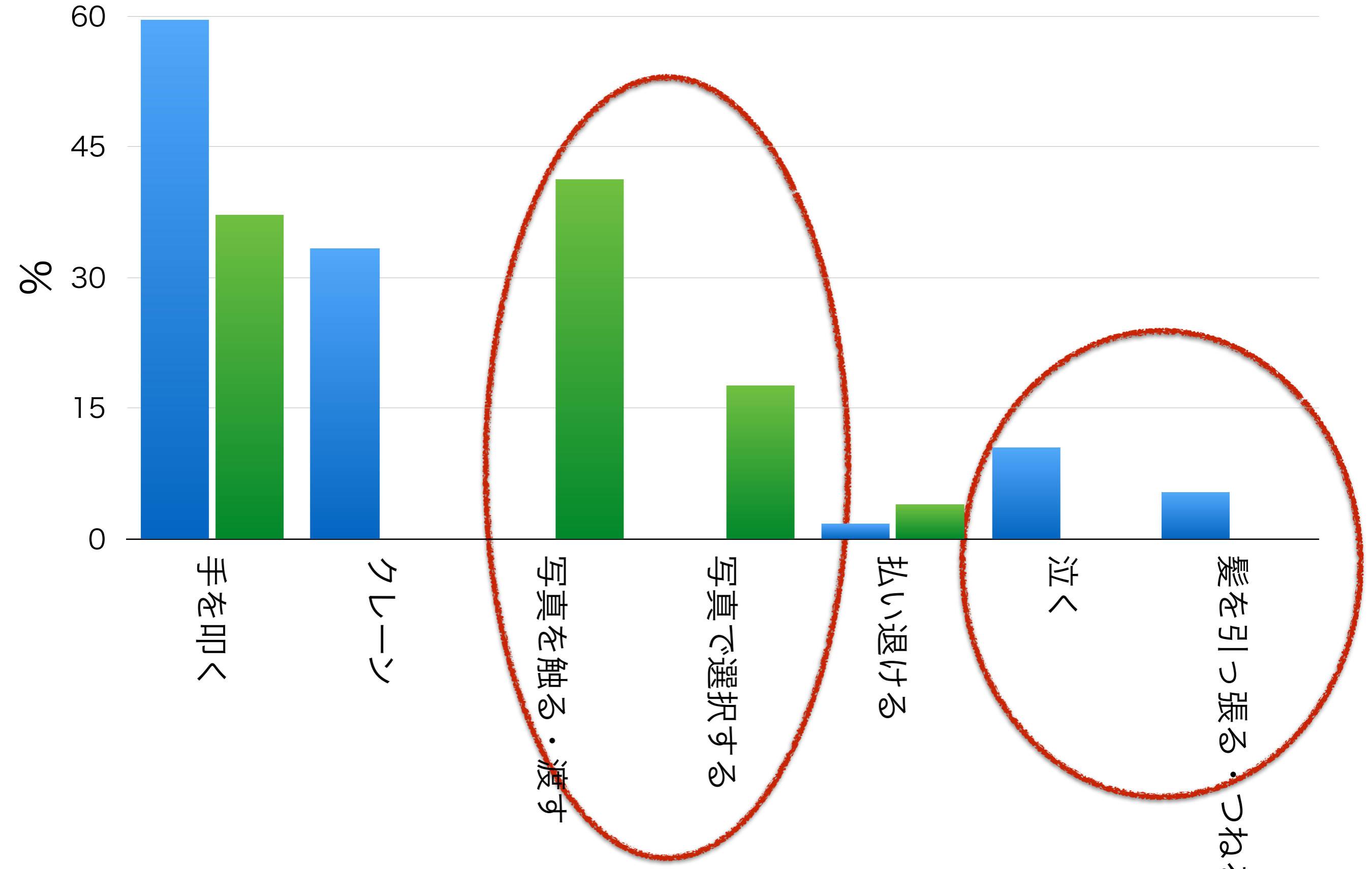


5回目



12月

手段 (方法)

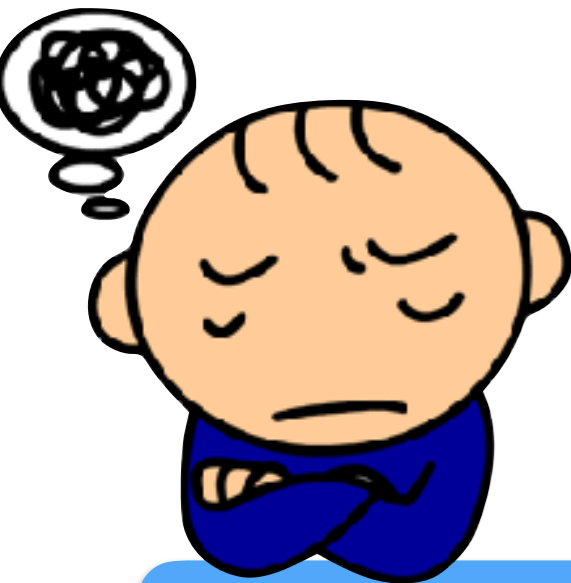


写真で伝わる

写真で選択できる

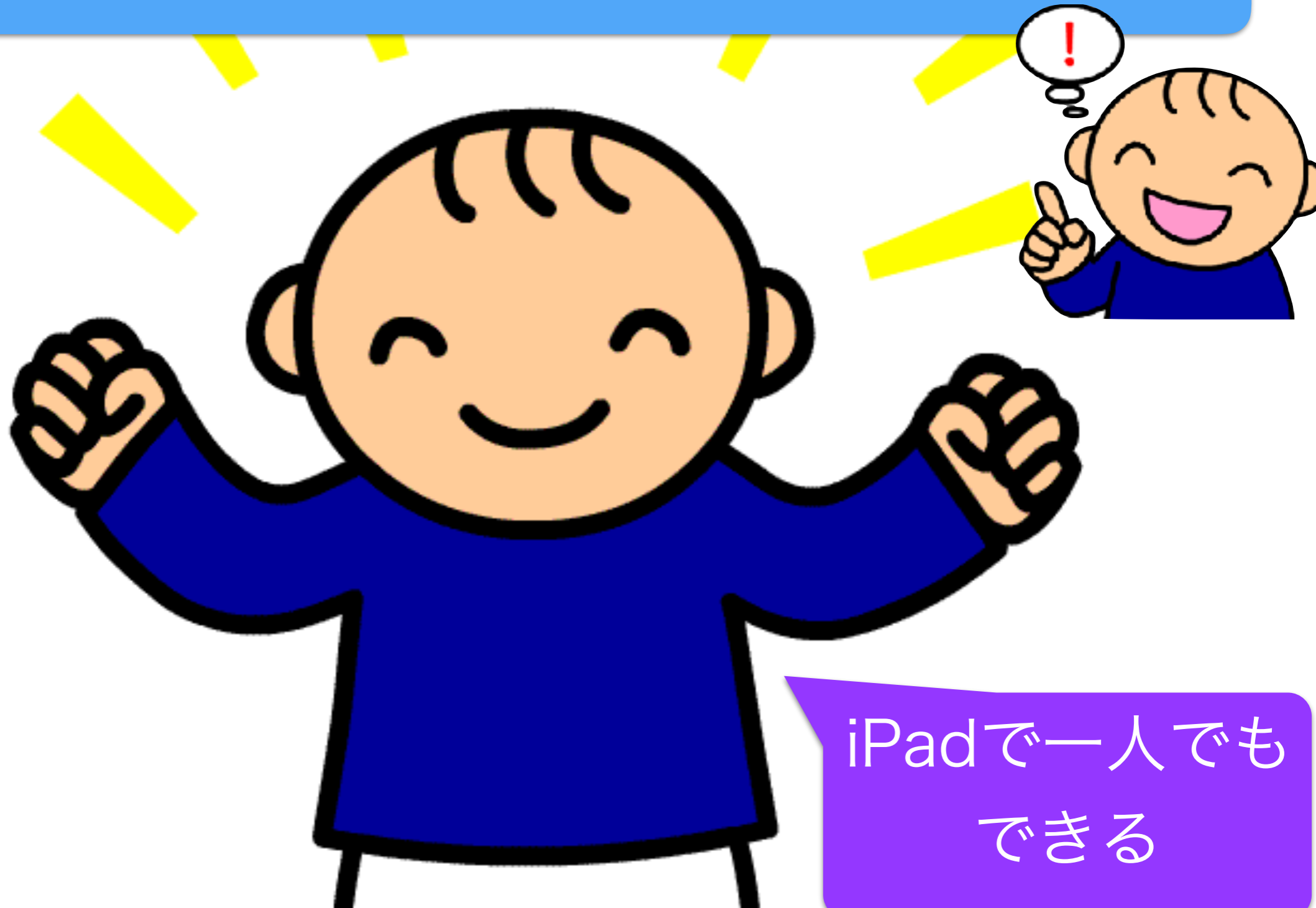
伝わるって  
楽しいな

選べる

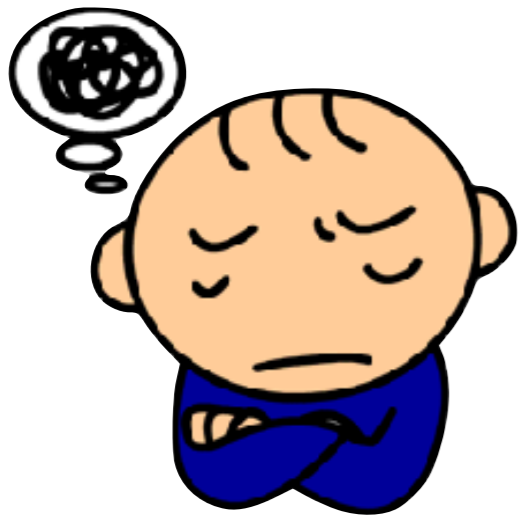


コミュニケーションが増えればいいのか？

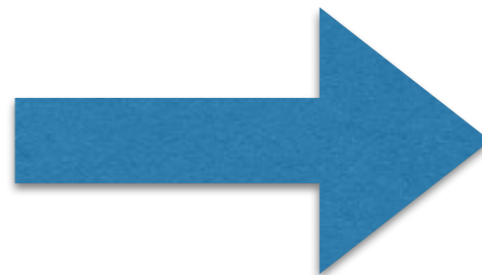
したいことができる・願いが叶う  
自分で思いを叶えることが大事



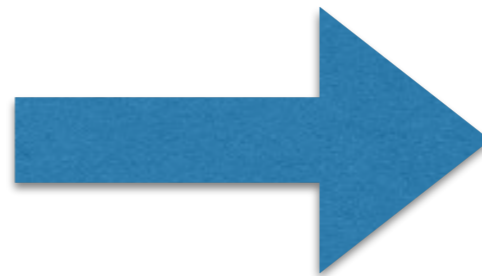
iPadで一人でも  
できる



手を叩く、クレーンで  
伝わりにくい

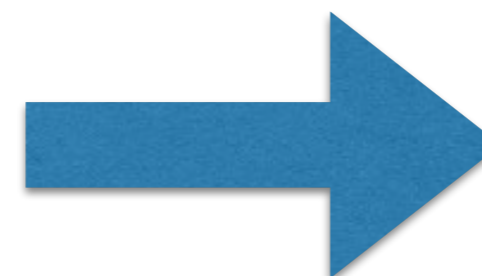


コミュニケーションの  
広がり



好きなことができない

好きな活動で選べる  
ように



伝える場面が少ない

色々な生活場面で伝  
えられるように

願いが叶うことが多くなった

# 今後の実践

選択肢が増える

iPadの活用

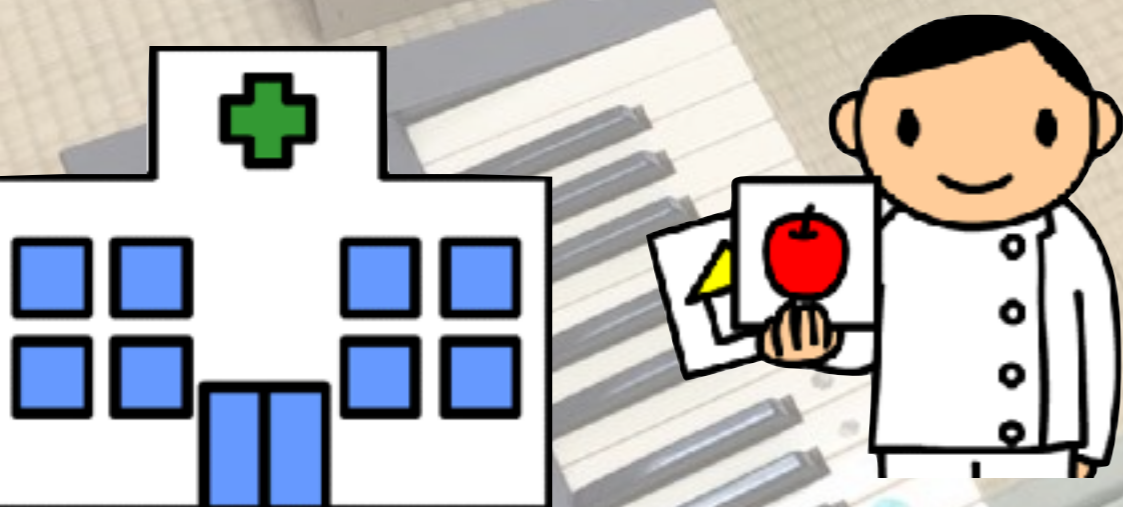


いろいろな場所・  
色々な人に  
伝える・選ぶ

自分で選ぶ  
したいことができる

- センターでしたいことを選ぶ
- 登下校で通る場所をを選ぶetc

- 家の人に
- 他の先生に



伝わった・できた・伝えたい・したい



ご清聴ありがとうございました